

ご存知ですか？

毎日デイリーニュース

コラム「ワイワイ」問題

毎日新聞英語版、毎日デイリーニュース内にあるコラム「ワイワイ」に掲載された記事が、この3月から問題視されています。

同コラムは、英字新聞時代の1989年に連載開始、2001年インターネットへ移行、今年6月21日に閉鎖されました。

コラム記事の内容もさる事ながら、毎日デイリーニュースが配信していた記事にまで、問題が広がっています。

記事毎に設定された検索ワード

インターネットではロボット型検索エンジンに引つ掛かりやすいように「メタタグ」という所で、検索ワードの設定を行います。

問題になっている検索ワードである「芸者」「変態」は、コラムと全く関係がない皇室記事にまで及んでいました。

毎日新聞朝刊(7月20日付)で、大きく二面に亘って問題検証が行われましたが、他に「悪趣味・猟奇的」「日本の性犯罪」などを使用していた事実については、41語とくくってしまい、触れてもいません。

コラム記事の認識

2千本以上ある中から、特に酷い一部の記事題を抜粋します。

- ・日本人は休日、エクアドルへ行って人狩りを楽しんでいる。
- ・ベラルーシとケニアの奴隷市場は、日本人に大人気。
- ・日本の産婦人科医は生まれた子供を、小児性愛者のために海外に高値で売り飛ばす。

殆どがゴシップ記事から引用されていて、元記事の事実検証も行わずに、翻訳と称して不適切な言葉で歪曲・曲解したり、創作を加味したり、といったものが特に問題視されています。

日本人のゴシップ記事に対する大抵の認識は、嘘・大袈裟といったものですが、外国人から見ると、日本大手である毎日新聞という事で、真偽を疑う事なく事実だと認識してしまつてしまう。

毎日新聞社の在り方

6月25日付に言い訳程度の謝罪と温い処分内容を、7月20日付に三面を使って二度目の謝罪と検証報告を掲載しました。後者より一部抜粋すると「…略…今回の問題で失われた信頼を取り戻し、…略…全力を尽くす決意です。」、更に検証部分の見出しを抜粋すると「深刻な失態教訓にします」とあります。

まずは全力を尽くして元記事の事実検証を、それと同時に毎日デイリーニュース上で記事の訂正と謝罪を行い、誤解をしている外国人を減らす努力が必要です。

更に私達日本人に対して、全ての事実を明らかにするべきではないでしょうか。

由々しき事件

ゴシップ記事の乱用により、日本人に対して誤った認識を持った外国人が実際にいます。更に驚く事実もあるので、この件に関する事を、是非インターネットでお調べ下さい。「ワイワイ問題」ではありません。「ワイワイ事件」です。

ご確認の際はこちらをご参照下さい

検索ワード：**毎日新聞 変態記事**

毎日新聞問題の情報集積 wiki

<http://www8.atwiki/mainichi-matome>

2008年7月22日現在

これはインターネットの有志によって作成されています。(いかなる政治団体・宗教団体とも関係ありません)